支援プログラム 事業所名 かっかキッズ みさき 作成日 2025 年 11 月 1 \Box 法人(事業所)理念 みんなの笑顔がひかる場所をつくる。 支援方針 |利用する子ども、ご家族が安心して笑顔で充実した生活を送れるように、ともに楽しみながら成長できるよう支援します。 営業時間 送迎実施の有無 あり 10 時 0 分から 19 時 0 分まで なし 支 援 内 容 日常生活動作(ADL)の習得を促進し、自立した生活を目指します。 |例 ①着替えや食事の練習を行います。 健康・生活 ②清潔保持の習慣化出来るようにします。 遊びを通じて、身体機能や感覚統合能力の向上を図ります。 |例 ①ボール遊びやバランス運動で楽しく体幹をつけていけるプログラムを行います。 運動・感覚 ②感覚遊び等で身体機能や運動能力を高めます。 集中力や課題遂行能力を育てる活動を取り入れます。 本 人支 |例 ①パズルやなぞなぞクイズなどの問題解決型のゲームで達成感を経験します。 認知・行動 援 他者とのやり取りを楽しみながら、言語の表現や理解、語彙力を伸ばします。 例 ①ひらめきマップや言葉すごろく等を小集団での活動し、表現力を育みます。 コミュニケーション 集団活動等での中で協調性や思いやりを育てます。 人間関係 |例 ①チームゲームや役割分担を伴う活動を行います。 ②自由遊びの中で、玩具の貸し借りなどを通じて思いやり、協調性を育みます。 社会性 ・保護者向け勉強会や、相談会を開催し、家庭での支援方法を共有します。 家族支援 移行支援 ・就学や社会参加へのスムーズな移行を目指します。 ご家庭との連絡ツールで日々の支援進捗を報告します。 ・季節のイベント(初詣、節分、夏祭り、盆踊り大会、ハロウィン、クリ ・地域の学校、保育所、幼稚園や医療機関と連携し、学習や健康面でのサポー スマス会等 地域支援・地域連携 主な行事等 トを行います。 ・地域交流活動(子ども食堂への参加等) ①定期的な研修の実施 ②職員間の連携強化 ③自己研鑽の促進 ・資格取得支援制度を導入し、職員が専門資格(例 ・発達支援に関する最新知識を教諭する研修を月1回開催 ・ケース会議を週1回実施し、支援方法やプログラムの改善を議論 児童発達支援管理責任者資格)を取得できるよう支 ・外部専門家を招いて講習会をねん4回支援スキルを工場 ・先輩職員による新人指導や定期的な振り返りミーティングを実施 職員の質の向上 ④フィードバックの充実 ・保護者や児童からのフィードバックをもとに、対応方法やプログラムの質を改善 ・年1回の職員評価制度を導入し、目標設定と成果の共有を行う